



岡島 政信 議員
OKAJIMA Masanobu

今回の2件も含め、大きな問題とならないよう適切な対応が求められる。
着実に前へ進めることを求める。

災害時個別避難計画の推進を

Q 個別避難計画が進まない最大の原
因は。

A 最大の要因は、個別訪問チームの
訪問日程、名簿の精度管理などに
多くの時間と労力が必要なことである。

Q 個別避難計画の完了見通しは。

A 郵送で計画策定を進め、状況確認
しながら見通しを立てていく。一
通り終えるのに数年かかると見込んで
いる。

Q 町長として講じる改善措置は。

A 個別避難計画の策定は、防災安全
課をはじめ、庁内関係部局に対し、
関係機関・団体などと連携し取り組む
よう指示を出している。

自治会加入促進条例制定の検討を

Q 自治会加入の低下が進む現状下で
具体的解決策を考える必要がある。
加入促進条例の必要性をどのように認
識しているか、制定を検討しては。

A 条例化にあたっては、地域の実情
や自治会の意向を十分に踏まえ、
慎重に検討を進める必要がある。

加入率の低下を町の重要な課題と受
け止め、加入促進など、必要に応じた
制度化を総合的に進め、再生を図って
いきたい。町としては、他自治体の先
進的な事例を調査・分析することにも
制定の効果や課題を把握し、調査・研
究を進めていきたい。



町が配布しているリーフレット



岡島 剛 議員
OKAJIMA Tsuyoshi

町に課題があることは認識している。
問題は、その解決に向けた道筋が示
されていない点である。

町長就任から1年の総括は

Q スカイプール再開について、この
1年間の具体的な進捗と、今後、
何を・いつ・どのように進めるのか。

A スカイプールの運営再開に向け、
方針を明確にしたうえで、改めて
議員の皆さまに説明をし、理解を得た
うえで、町民の皆さまに多く参加した
だけのタウンミーティングを開催して
いきたい。

Q 中学校改築方針の見直しについて、
判断過程に誤認がなかったか。そ
の根拠と、町民の信頼低下への対応方
針は。

A 臨空第2公園の整備を教育環境の
充実と対立させて優先しているわ
けではない。現時点での実現性と地域
の安全、生活の質の向上という観点か
ら、どういった形が本町にとって適切

かという考えの下で町政を進めている。
中学校の改築に関する判断やその過
程に誤認はないと考えているが、引き
続き町民の皆さまの信頼を確保してい
けるよう、丁寧な説明と対話を心がけ
てまいりたい。



中学校改築の見直しは妥当か

退職職員の再就職管理は

Q 町として、退職した職員が再就職
している事業所・団体を把握して
いるか。

A 管理職であった職員については、
可能な限り把握に努めている。特
に、町から補助金を交付する団体に再
就職する場合は、状況の把握を徹底し
ている。